

# Ohi Town Assembly Official Report



# 議会だより



## INDEX

- 名田庄漬新工場等の用地を六千九百万円で取得 ..... 2
- 一般質問(6月定例会) ..... 3
- あれからどうなったの? ..... 11
- 働く人 ..... 12

No.10

平成20年7月22日発行



3回  
臨時会

6月  
定例会

# こんなことが決まりました

第3回臨時会（5月7日）では、国民健康保険税条例の改正など2件を専決処分したことを承認し、任期満了に伴う教育委員会委員1人の再任に同意しました。

また、6月定例会（16日～19日）では、町が出資している団体の経営状況の報告や、一般会計補正予算（1億7663万3千円）、名田庄漬工場移転用地の取得など19議案を可決しました。

## 名田庄漬新工場等の用地約一萬九千m<sup>2</sup>を約六千九百万円で取得することを承認

### 農産加工施設整備事業用地の取得

名田庄西谷地係で建設が予定されている、名田庄漬生産工場の用地（おおい町名田庄西谷十二字南畠一番・二番・合併ほか三十一筆、一万九千三百三十七・三六坪）を

合計六千八百九十三万二千一百二十一円で取得するもので、十二対〇（一人棄権）の賛成多数で、その取得が承認されました。



名田庄漬新工場の建設予定地

### 総額約一億七千万円を追加補正

#### 一般・特別会計六月補正予算

四月一日付けで実施された人事異動に伴う人件費の組み替えや、所要事業経費の追加などを行ったものです。

特別会計補正予算と合わせて九議案が、すべて原案どおり可決されました。

#### 一般会計

一億七千六百六十三万三千円

#### 【主な歳出】

- 複合型交流施設の外講整備工事は約一億九千万円で契約
- 林道改良工事（新鞍線・川上地係）一千五百万円
- 住民基本台帳カードシステム導入一千五百五百万円
- うみんぴあ整備工事請負契約の締結

この工事は、うみんぴあ大飯で  
うみんぴあ整備工事請負契約の締結

建設が進められている複合型交流施設の駐車場や植栽などの整備を行った外講工事で、先に実施された入札の結果、株式会社こんどうが一億九千二百六十七万五千円で落札しており、十二対一の賛成多数で、その契約締結が承認されました。

△六百六十一万八千円 入札の結果、株式会社こんどうが一億九千二百六十七万五千円で落札しており、十二対一の賛成多数で、その契約締結が承認されました。

老人医療事業特別会計	四百八十九万六千円
国民健康保険事業特別会計	△六百六十一万九千円

国民健康保険診療事業特別会計	△六百六十一万九千円
介護サービス事業特別会計	六百七十一万九千円

介護サービス事業特別会計	六百七十一万九千円
簡易水道事業特別会計	一萬四千円

農業集落排水事業特別会計	△三百八十一万六千円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	△八十七万円

簡易水道事業特別会計	△三百八十一万六千円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	△八十七万円

農業集落排水事業特別会計	△三百八十一万六千円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	△八十七万円

人権擁護委員候補者一人を適任として答申	△九万二千円
---------------------	--------

人権擁護委員の推薦に対する諮問

任期満了に伴う人権擁護委員の推薦をするにあたり、町長から諮問を受けたもので、早川治さん（名田庄三重）の再任と、安田治さん（名田庄三重）の新任に対し適任であると答申しました。

## 一般質問

八人の議員が町政をただす



浜田 勝美

プロジェクトの体制を新しく移行されました。

今日までの具体的な取り組み、活動の実態を示していただきたい。

**答** (町長) 昨年度の具体的な作業は、主に「プロジェクトチームの会議開催を行っており、「うみんぴあ大飯」事業の誘致施設用地をはじめ、誘致可能な土地の条件整理や活動計画の作成などを実施しました。

現在、これらの土地を中心的に、町の概要や各種優遇制度などを掲載した企業誘致用のパンフレットを作成しています。

今後の計画は、企業誘致活動を具体化して、実践的な研修を行ってチームの営業力を醸成していくほか、

県人会や企業説明会などに参加して情報の収集や発信を行い、県や民間団体などの関係機関などとも連携して、企業訪問を行つていきます。

**問** おおい町総合計画の基本は、「交流人口の環」、「定住人口の環」、「活動人口の環」として、三つの「人

口活性の環」と位置付けされ、その一つに「町の元気を生み出す産業や雇用を育むまち」をつくることが重点施策とされています。

平成二十九年までの誘致企業の数値目標は七企業、また、町内の総生産額の伸び率を五%増としています。本年四月の機構改革によって、さらに推進を強化するために企業誘致

**答** (町長) 企業誘致の条件などは企業の立場に立った視点で諸条件を考え、企業側から見て魅力のある内容を検討をしていきたいと考えています。

また、大きな建設工事の地元説明会は、着工前に適時開催します。



森内 正美

意見を聞きたいと考えています。

時期は来年度の予算編成に活かしたいという思いから、秋頃を予定しています。



過去に行われた町政懇談会

**■企業誘致の具体的な取り組みは**

パンフレットを作成し、  
企業訪問を行います

今年の秋から十一月までの間で開催を予定しています

**■町政懇談会などを開催する予定はありますか**

**■不均一課税の統一の見通しは**

平成二十一年度から統一する予定で進めています

**問** 改選後一年目に入り、継続事務

業や新しい政策に取り組んでおりますが、多くの住民の意見を直接聞いて施策を進めるために、地域に出向いて懇談会などを開催する予定はありますか。

**答** (町長) 本年度は、「みんなで取り組むプロジェクト」の初年に統一。国保税は今まで段階的に調整してきたので、今後は、おおい町国保運営協議会で意見を聞き、税率の設定をします。

**問** 予定通り、来年度から統一する方針で進んでいますか。

**答** (町長) 固定資産税は一・五%に統一。国保税は今まで段階的に調整してきたので、今後は、おおい町国保運営協議会で意見を聞き、税率の設定をします。

■森林整備事業にはどう取り組みますか

森林組合と連携し、間伐などで保全・整備を行います

このほど発表された「森林林

**答** **問** 横の方の共生林資源の循環利用  
林の三区域に区分し、間伐などを行  
い自然環境に配慮した森林整備を行  
います。

(副町長) 販賣に向け、協議  
が進んでいると聞っています。

嶺南三森林組合の合併協議  
の進展状況は。

風に林野庁はさまざまな間伐材対策を打ち出しています。これを絶好の機会と捉え、本町も森林整備に積極的に取り組むことが大事であると思いますが、整備計画、中期展望はできていますか。

町有林の整備状況はどうなっていますか。

金だらし悪くもあが。  
答(福留義)

（長町）機会を見て、意見

**答** 副町長 四百七十五ヘクター  
ルは森林農地整備センター  
などの契約による(※)分取造林で施  
業をしています。

၁၄၁

**問** 町行分収造林の契約更新の事務手続きが遅れていますが、どう対処されるのですか。

**答**  
**(副町長)** 面積で二百四十九ヘクタールが期限切れとなつて

現況調査業務を受託され、現地に精通されている森林組合と十分検討協議をして、早急に進めます。

**問** 更新にあたり契約年限、事業  
継続、廃止などの細部の検討  
はされていますか。

条例施行管理規則も必要だと思い  
ます。

**答**  
**(副町長)** 契約時に協議して  
決めていきますが、庁内でも  
検討をします。

問 分収造林も含めた森林整備を、  
町民みんなで考えるいい機

■融和とは施設を整備すること



松井 榮治

あくまでも町民が望む施設を整備していきます

**問** 名田庄地域でいくつもの大型事業が計画されていますが、

① 林産加工施設で多くの投資が計画されていますが、採算性は見込めますか。

②名田庄総合施設建設に伴い、名田庄森林組合とウッティーセンターの事務所等の移転が計画されています。

③名田庄小学校の耐震強度不足問題は、建替えで解決すべきでは。  
か補償の範囲内ですか？

④事業に対する住民の意見が反映されていますか。

**答**  
**(町長・教育長)** ①消費者の  
食の安全安心の高まりから、  
無農薬栽培である国産シイタケの靈





渡辺 均

## ■「にじ」バスの見直しを

次回の会議で検討します



「『にじ』バス」「にじ」バス」と路線バスを含めて、全体的な運用体制の見直しが必要でありますせんか。



①路線バスを廃止して「ふれあいバス」に一本化させんか。

②運行路線を目的別(直行を含めた佐分利便、本郷地区周回便、直行の大島便)に変えられませんか。

③JRとの接続を改善できませんか。

④六十五歳以上の福祉バス券、スクールバスの対応は継続し、その他適正な料金を設定してはどうですか。

(町長)効率的で利便性の高い、町の公共交通体系を確立するための重要な課題ですので、財政的な問題や安全性、さらに料金な



(農林水産振興課長)①本年度から二ヵ年計画で有害鳥

獣の中でもシカの被害は森林、田畠において甚大です。そこで、

①「鳥獣被害防止特別措置法」の制定を受けて、町で計画された「おおい町鳥獣被害防止計画」はどのような内容で実施しますか。

②森林における杉、檜などの植林に

対する被害の防止策はどうのよくなりますか。

③大飯・名田庄の地域別の駆除隊員数、シカの駆除数の実績はどうなっていますか。

④推進体制はできていますか。

①自然環境の保全、歴史文化などの地域固有の魅力を十分に伝えられるように、環境の整備を優先して「エコツーリズム」をすすめはどうですか。

②子ども(小学高学年)を対象にした農山漁村交流ができませんか。

■シカの被害にはどう対処しますか

三ヵ年計画で防護と捕獲を強化します

どの「にじ」で、次回の「おおい町地域公共交通会議」で検討します。

②森林の防護策は、木の幹に樹皮を保護するテープを巻く方法で被害の軽減を図っており、本年度は二百五十八クタール余りを実施します。

③駆除隊員は大飯地域が十名、名田庄地域が十五名で、平成十九年度の駆除頭数は三百九十頭でした。

また、エコツーリズムが、環境問題に重点を置きながら自然と調和した

なつて推進できると期待します。組織的に推進するために「おおい体験協議会(仮称)」が設立される機運にあり、設立されますと国民一体と

観光開発を行うとともに、グリーンツーリズムの目的とする田舎体験や自然とのふれあい、癒しなどの一下子に対応した整備手法であると考えており、環境整備を行う場合には優先すべき課題であります。

②「子ども農山漁村交流プロジェクト」は小学生の教育活動の一環として、週間程度の宿泊体験を行つもので、本町では五年後の実施を目指しています。

本町にとっても、海・山・川・里の美しい自然環境を生かした農山漁村との交流が望まれます。



(商工観光振興課長)①グリーンツーリズムの推進は、

大切な観光資源の一つです。



炭焼き体験の様子



(農林水産振興課長)①本年度から二ヵ年計画で

①自然環境の保全、歴史文化などの地域固有の魅力を十分に伝えられるように、環境の整備を優先して「エコツーリズム」をすすめはどうですか。

②子ども(小学高学年)を対象にした農山漁村交流ができませんか。

③大飯・名田庄の地域別の駆除隊員数、シカの駆除数の実績はどうなっていますか。

④推進体制はできていますか。

①自然環境の保全、歴史文化などの地域固有の魅力を十分に伝えられる

ように、環境の整備を優先して「エコツーリズム」をすすめはどうですか。

②子ども(小学高学年)を対象にした農山漁村交流ができませんか。

③大飯・名田庄の地域別の駆除隊員数、シカの駆除数の実績はどうなっていますか。

④推進体制はできていますか。

■今後グリーンツーリズムを推進すべきでは

「おおい体験協議会」の設立が予定されています

本町にとっても、海・山・川・里の美しい自然環境を生かした農山漁村との交流が望まれます。



中塚 寛

## ■公聴活動の充実を

町職員を相談役とする制度を改善し充実させます

(指摘)名田庄地域はどんどん寂しくなるとの感があります。

総合事務所宿直業務の外部委託も協働の町づくり活動のブレーキとなりないよう、また、災害発生時やラジオ放送事故対応に遅れをとらないよう配慮すべきです。

**問** 医療費の削減を主な目的として後期高齢者医療制度がスタートしましたが、その評価は。

負担が極度に重くならないか気がかりでした。

## ■長寿医療制度はどう思うか

課題は名庄総合事務所組織の見直しです。

**答** (町長) よつやく組織的に落ち着き、住民サービスの向上につながるし確信しています。

**問** 新たな政策に対する示唆や、現行政策の改善点をみいだすためには住民意向の公聴活動を充実することが大切です。

行政事務連絡員制度の実績  
は。  
**答**  
**(総務部長)**平成十五年より  
三～四件の要望がありました。  
しかし、合併以後は防犯灯切れな  
どの情報は日常的に入りますが、職  
員が各区にならじことが今後の課題で  
す。

問 住民一人一の身近な収集役としての職員の指導方針は。  
（町長）町独自の行政事務連絡員制度で、行政相談役として収集事項を担当課に伝え、政策立て

**答** (副町長) 国民健康保険料で比較など実態調査結果の所見は、町独自の軽減策がありますが、新制度では対象外で保険料したが、新制度では対象外で保険料

**答**　内高齢者的心情等についての所見は、新制度対象者となられた町長(副町長)本町では大きなトラブルや混乱はありませんでしたが、制度の見直しや、廃止論報道により、不安をおかけしていらっしゃる方が多いです。

**答**（町長）累進性は保たれています。国の制度改正を見守りつつ、別の福祉施策での対応を考慮します。

**問** 高齢者の置かれた現状は、現役世代や子ども達の、地域への貢献意識衰退を招きませんか。



課題になつてくるとの強い認識によるものです。

来夏には、原発誘致の集大成事業と位置づけた「うみんぴあ大飯」事業の核となる施設の整備がほぼ完了することから、合併により整備を進めてくる名田庄地域での環境整備事業と併せて、今後はソフト面の充実を行います。

**問** 観光資源の発掘は、郷土の広大な森林と、そして海に点在する風景を共生させながら観光素材を作り出すことも必要です。

**住民の身近な観光開発は。**

**答** (町長) 経済活動を活発にする必要があり、企業誘致の促進や商工業の振興を図るための、企業振興条例の改正など支援措置の充実、商工会と連携して身近にある豊な自然や、その中で培われてきた風土や文化、歴史、人々の暮らしなど地域の特性など多くの観光素材を活かしたい。

また、グリーンツーリズムの進展などに力を入れながら、住民と来訪者の交流活動も考えます。

また、事業の今年度の予算額は間



小野 泰孝

## ■本町の森林整備への注力は

**各種事業に一億一千円**

伐材利用促進に一千四百六十万円、森林現況調査に三百九十七万円、間伐下刈り・枝打ちに八千四百二十万円、町有林・分収林の施業に八千二十一万円、松くい虫等の被害対策に一千百九十九万円、作業道の整備に、八百八十万円、搬出の機械化促進に六百六十万円等、各種事業の合計は約一億一千円となつております。前年度予算と比較すると一千九百万円余りの増額となつています。

## ■森林組合などの今後は

**施設を集約することによ効率化が期待できます**

森林の持つ公益的な機能や涵養、環境汚染防止、地球温暖化防

止など人類が生存するためには欠かせないものであり、森林を保護し育成することの重要性は、国民的な関心です。

本町は、例年に比べどのような事業に予算措置がされましたか。

**問** 森林組合の合併や移転、今後の当組合への助成はどうのよう

に考えますか。

また、ウッディセンターも森林組合と同じ町有地へ移転することはどうのよつた考え方ですか。

**答** (農林水産振興課長) 町は今年度から十年間の森林整備計画を策定し、計画に基づき森林所有者や森林組合の協力を得て、森林施業を促進し、健全な森林の維持と、自然環境に配慮した整備を行つてきます。

合併はそうした技術力を持つ組合が素材生産の拠点施設として位置付けられ、活動の範囲を広げることになると期待しています。

また、ウッディセンターも同じ場所へ移転することにより、集荷と市場の両方の機能を備えることになり効率的な運営が行えると考えています。

また、ウッディセンターの跡地処分は、地権者の方の意向を十分に踏まえながら考えていくます。



現在の森林組合



現在のウッディセンター



猿橋巧

## ■町職員の再就職に基準を

**行政が介入するのは越権行為**

## ■ 地域間の行政格差の是正を

**問** 役場退職職員の再就職には、  
基準が必要では。  
**町長** 町民の方が納得するような  
対して適正化を求める」と  
は、それぞれの団体の実情や採用基  
準があり、町行政が介入することは  
越権行為としてわざるを得ない。

来年度には税率を統一します

**問** 合併に伴う不均等行政（地方税、住民負担）を早期に是正すべきでは。

答

**答**  
**(町長)**合併後の三年間は不均一課税を施行し、平成二十一年度から税率を統一します。

建設行政の充実を

適正な執行に努めます

**問** 公共工事をしつかづ監督できるような技術職員を採用する考えはありますか。

**問** 公共工事をしつかづ監督できるような技術職員を採用する考えはありますか。

■火葬事業で町独自策を  
最も効率的  
広域で事業を行うことが

問 昭和四十五年に建設された  
小浜市の施設の老朽化と利  
便性の不足に対し、広域で改築計画  
があると聞きますが本町の方針を伺

**答** (生活環境課長) 本町と高浜

**答**（生活環境課長）本町と高浜町が加わり、小浜市の呼びかげで火葬業務の広域検討の会議がもたれました。

## 現行制度の活用で対応 を

**問** 原油価格高騰により中小企  
業者や農林水産業者、あるいは  
は底層者の皆さまは、経営・生活が

**答** (副町長) 昨年来からの原油価格の高騰は、資源の乏しさによるもの

**答** (副町長) 昨年来からの原油価格の高騰は、資源の乏しいわが国にとっては大きな社会問題となっています。

しかし、国の抜本的な政策によらなければ解決できないような状態になっています。

また、建設費用や維持管理費用、施設設置場所の選定などを考察し、行政運営の適正効率化を進めていくことを考えると、引き続き小浜市を中心とした広域的な処理によるものとが適切であると考えます

しかし、具体的な方向性などは、今後の検討を踏まえてからにならうかと思ひます。

また、建設費用や維持管理費用、施設設置場所の選定などを考察し、行政運営の適正効率化を進めていくことを考へると、引き続き小浜市を中心とした広域的な処理によることが

あると推測していますので、支援制度の創設は、それぞれの関係機関が行っている現行制度を活用していくべきだきた。

# 追跡 あれからどうなったの?

1年前の一般質問

議会だよりでは、定例会での一般質問の要旨を掲載していますが、議員からの提案などが、その後、どのように町政に反映されたかを、追跡調査してみました。今回は、平成19年6月定例会からピックアップしました。

## 複合型交流施設の運営は

この事業はPFI方式によって管理させようとしていますが、官・民の役割分担のより明確な仕組みと手法がありますか。

(小川宗一 議員)

町長答弁

## 施設管理・運営の充実を図る

この事業の特色は、官・民の役割分担を明確にして、運営・管理に際してリスク分担を行います。契約の中で明記し、定期的にモニタリングし、サービス水準に適合しないときは、改善を講じます。

どうなった?

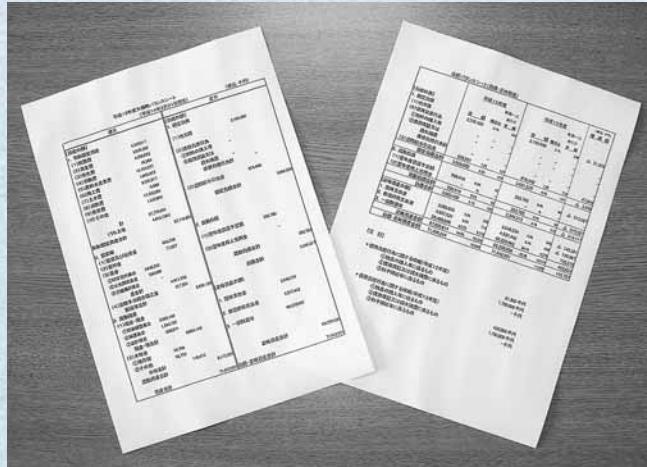
## 施設の新築工事が始まる

平成20年5月30日にうみんぴあ大飯の現地にて工事の安全祈願祭・起工式が行われました。

来年のオープンを目指し、新施設建設が始まりました。



新築工事が始まった複合型交流施設のイメージ図



過去に作成された貸借対照表

## 町の財政事情を公表しては

現在の年度ごとの歳入、歳出の形式収支だけの方式では、総資産や負債総額が分かりません。

企業会計手法を取り入れては。  
(渡辺均 議員)

町長答弁

## 合併後のデータでやります

重要性は十分認識していますので、合併後の実質的な決算年度の18・19年度の2カ年のデータを用いて作成に取り組みます。

どうなった?

## 作成中です

分かりやすい財政事情を開示できるように19年度の決算をもって作成します。  
また、データ化に伴う予算も計上されました。

## 楽しく庭木の手入れ

名田庄下 庭師 糀谷幹雄さん

「これからお盆に向けて忙しくなるんや。」と元気な笑顔で作業をしておられる姿は、とても80歳とは思えません。

今日の剪定はモチの木。高さ4m程の庭木としては大木です。脚立をかけ、徒長枝を切り、枝透かし後、手バサミで形を整えていく、ハサミの音が心地良くなんともいえない夏の風情です。

定年後、趣味が高じて、京都の府立植物園で造園技術を習い資格を取られました。今でも時々、勉強に行かれることのこと。内職程度の仕事と謙遜しておられますですが、頼まれたら小浜市にまでも出かけられます。内職程度といつても道具は、刈り込みバサミからトリマー、チェーンソーまで多種多様に揃っています。

美しい庭の木が持つ「癒し」の力。心を爽やかにしてくれる仕事です。庭木も人の髪と同じで、陽にあて風通しを良くしないと、木の持つ特性が出てきません。特に注意するのは老木の手入れだそうで、勢いを弱めないように優しく刈り込んでいきます。これも木への思いやりです。

木の種類や樹齢によって、剪定の仕方も、時期も違いますが、どうしても盆前のこの時期に仕事の依頼が多くなるそうです。手入れが終った後も、気になる木は見に行き、害虫がついていれば駆除するように伝えます。

「高所作業もあるので自分の体力にあった範囲で、元気な限りこの仕事を続けていきたい。」と語っておられました。

あまり無理をせずに仕事を続けてください。

働く人



## 梅の産業化への挑戦

岡安 古池洋子さん

子供にそれほど手がからなくなったり主婦が「梅の産業化」に挑戦をしています。

嫁に来た家の親御さんが植えられた梅の木を引き継ぎ、広さ25アールの、約60本の梅を、梅雨空の中、今朝も5時から収穫の仕事に出ておられました。

町では梅の里を提唱してから約20年が過ぎようとしていますが、梅を植えた栽培農家の人もそれぞれに年を取り、代替わりの時がやって来ています。受け継いでくれる人がいない家の梅園は野放しの状況と聞きます。この傾向は何んでも梅栽培農家だけではなく、農業全体の課題でもあります。

梅作りの初めての仕事は、他人の仕事を見て覚え、失敗しては教わり、試行錯誤の繰り返しが7~8年ほど続きました。早春に花が咲き、6月に実ったときの嬉しさだけがこれまでの苦労の代償でした。

しかし、それだけでは満足ができなくなったり。青梅だけでの出荷は効率が悪く、残った分の加工を考えないと到底採算に合わない。どうしても2次加工を考え、そして販売までの流通が必要になってきました。

そして、まだどちらかと言うと、男社会の強い中で、女性陣の牽引者として利益を生み出せる仕組みづくりに取り組むことになりました。

「小さいけれど組織の中の人づくり、働く歓びを分かち合える仲間づくり、次の時代を担ってくれる後継者づくり、こんなことに自分自身の生きがいを見い出しています。」と話しておられます。

町の元気を生み出す産業を目指して、粘り強く取り組んでいる一人の女性の姿を、今日もまた梅雨空の小雨降る梅園の中に見ることができました。

【編集後記】



日本歳時記に、「此の月淫雨」とあります。正に多湿で不快な日々が続いていますが、そのなかが六月議会に多くの方々が傍聴に来てくださいました。身の引き締まる思いと同時に、議会活動を目の当たりにしていただける喜びを感じたのは、私だけではなかったと思います。本当にありがとうございました。

さて、人間にとつてはうつとうしい梅雨ですが、植物にかけていただけの喜びを感じたことは、私がえのない大切な季節であります。

本号でご紹介した丹精こもられる庭木や、梅園ももろん、田畑や山林にどうぞかけがえのない時期です。お互いの歩んできた歴史も、かけがえのない時代です。違いから、まだまだ解決すべき課題はありますが、私は議員十四名の活動が、梅実が熟すための梅雨のように、融和・融合の地固めとなる雨でありたいと念願してやみません。

(中塚)